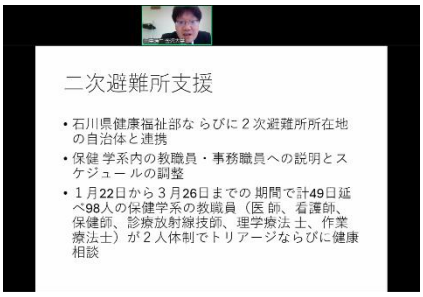
2025 年度　日本看護科学学会若手の会主催

第 4 回甲信越・北陸エリア検討会

「令和 6 年能登半島地震における災害支援と倫理的ジレンマ」

2025 年 6 月 14 日（土)、第 4 回甲信越・北陸エリア検討会をオンラインで開催しました。今回は「令和 6 年能登半島地震における災害支援と倫理的ジレンマ」というテーマで、実際に能登半島地震の災害支援を行っている福井大学佐藤大介先生、金沢大学田中浩二先生より発災直後から現在までの支援状況や倫理的課題についてお話をいただきました。災害支援における支援者の倫理的ジレンマという正解のない問いに向き合い続けること、被災者の体験が被災者自身にとって長い人生のどのような体験になっているのかを捉えなおすことの大切さを共有していただきました。参加後のアンケートでも「大変満足した」「満足した」の回答が得られ、「医療職者が倫理的な傷つきを体験することについて考えさせた。」「現場での活動の実際や倫理的ジレンマ、必要とされる工夫や配慮について、より明確にイメージすることができた。」などの感想をいただくことができました。

今回のエリア検討会では、計 16 名のご参加をいただくことができました。ご参加いただきありがとうございました。



甲信越・北陸エリアコーディネーター

佐藤大介・田中浩二・長山豊・近田真美子・大橋史弥・亀谷茉里子・飯嶋勇貴